

平成 24 年第 16 回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成 24 年 8 月 28 日（火） 午前 10 時
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者
池浦教育部長、大平教育総務課長、久住子育て支援課長、高橋学校教育課長、
嘉代小中一貫教育推進室長、前澤小中一貫教育推進室主幹、金子生涯学習課
長、高野教育総務課課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 3 人
- 6 議 題
 - (1) 報 告
報第 1 号 第一中学校区小中一体校開校準備委員会の進捗状況について
報第 2 号 第一中学校区統合小学校校名等制定委員会の進捗状況について
報第 3 号 第二中学校区小中一体校地域交流施設暫定運営方針について
報第 4 号 平成 24 年度第 1 回三条市社会教育委員会議及び公民館運営審議会会議録につ
いて
報第 5 号 平成 24 年度第 1 回三条市図書館協議会会議録について
 - (2) 議 事
議第 1 号 三条市立学校調理士の服務に関する規程の制定について
議第 2 号 平成 24 年度教育に関する事務の点検及び評価について
 - (3) その他
ア 嵐南学校給食共同調理場調理等業務委託について
イ 小中一貫教育推進状況について（概要報告）
ウ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認について
長沼委員長から平成 24 年第 15 回教育委員回定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) 報 告

- ・ 報第 1 号 第一中学校区小中一体校開校準備委員会の進捗状況について

嘉代小中一貫教育推進室長が説明

(長沼委員長)

ただ今の件につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。

このPTA組織は別々のものとするというのは、やはり小学校、中学校と分けるということですか。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

はい、さようでございます。

(長沼委員長)

PTA会長も分けるということですか。

(嘉代小中一貫教育推進室長)

はい。

(長沼委員長)

わかりました。

全員異議なく承認と決定

- ・ 報第 2 号 第一中学校区統合小学校校名等制定委員会の進捗状況について

- ・ 報第 3 号 第二中学校区小中一体校地域交流施設暫定運営方針について

大平教育総務課長が説明

質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

- ・ 報第 4 号 平成 24 年度第 1 回三条市社会教育委員会議及び公民館運営審議会会議録について

- ・ 報第 5 号 平成 24 年度第 1 回三条市図書館協議会会議録について

金子生涯学習課長が説明

質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

(3) 議 事

- ・ 議第 1 号 三条市立学校調理士の服務に関する規程の制定について

大平教育総務課長が説明

質疑に入る。

(長沼委員長)

ただ今の件につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。

(渡辺委員)

管理者は一ノ木戸小学校長になるのでしょうか。

(大平教育総務課長)

はい、一ノ木戸小学校長でございます。

(渡辺委員)

関連してですが、例えば第一中学校区の一体校ができた場合は、どのようになるのでしょうか。

(大平教育総務課長)

一中一体校の場合は、中学校と小学校が同じ校舎に入りますので、そちらの方の指揮監督者はどちらの校長になるか、あるいは両方分かれるのか等につきまして、今後検討したいと思いますので、今現在は未定ということでございます。

(渡辺委員)

ありがとうございます。

(長沼委員長)

よろしいでしょうか。

全員異議なく承認と決定

・ 議第2号 平成24年度教育に関する事務の点検及び評価について

大平教育総務課長、嘉代小中一貫教育推進室長、高橋学校教育課長、久住子育て支援課長、金子生涯学習課長が説明

質疑に入る。

(長沼委員長)

ただ今全体の説明をしていただきましたが、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。

(須佐委員)

まずもって遅参いたしました点、申し訳ありませんでした。2点質問させてください。1点目は教育事務点検評価委員会の議事録はありますでしょうか。あればどんなことをご指摘されたのか。確認させてもらってもよろしいでしょうか。

(池浦教育部長)

議事録は作らせていただいておりますし、合わせましてホームページでも公表させていただく予定でございます。まだ出来上がっていない部分もございますので、出来上がりましたら次回の教育委員会の中で報告事項としてお話をさせていただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

(須佐委員)

よろしく申し上げます。もう1点ですが、8ページの食育の、子どものつくる弁当の日の件ですが、これは、今市内の全学校で実施されているのでしょうか。

(高橋学校教育課長)

3年前から小学校5、6、中1というふうに、今、中1まで全ての学校でやっていますが、さらに中2、中3でやっている学校もあります。

なお、ご質問をいただいたので、先ほどは控え目にご報告申し上げたのですが、これは朝日のAERAでも「三条市の子どもがつくる弁当の日」というのを特集されたかと思っておりますので、そのような意味でこの事業は順調に推移していると思っています。

(長沼委員長)

今の須佐委員の質問に加えてになりますが、この弁当の日は適応指導教室の子どもた

ちは対象になっているのでしょうか。

(高橋学校教育課長)

2年前からですが、適応指導教室が午前中から午後も開設をされていて、そうやって、その中で学力等もその子のニーズに従ってですが、さらに学力等をつけたいと思う子どもたちは午後からも在室をしています。そういう中では、子どもたちは弁当を持ってきてやっているわけではありますが、そういう中で保護者の皆さんと共に実態に合わせて弁当をつくる、あるいはお母さん、お父さんからつくってもらうというような状況であるかと思います。今ご指摘いただいて、子どもたちが弁当をつくるという、そういうことをしているかとなると、ちょっと私どもも実態に合わせてということになりますが、話をしていきたいと思っています。

(長沼委員長)

例えば、おにぎりだけつくるといのはいかがでしょうか。といいますのは、やはりいろいろな事情で引きこもっていた方が裁縫をしたり、何かで料理もするのですが、33歳で初めておにぎりを握ったという方がいました。

やればできるということは、33歳で気付いては遅すぎるんです。サンドイッチとか何か、というふうに限れば、できる方もいると思います。特におにぎりであれば、そういうことがもしできればとてもいいなと私は思っております。

(高橋学校教育課長)

この事業を進める中で、福岡のお母さんが、子どもが生まれたばかりのときに癌になって、その子どもに何を教えるかというときに、娘がご飯をつくれるようになること、これをどうしても教えなければいけないということでお母さんが取り組んだという事例を感動的に私は拝見したことがございます。今週末の24時間テレビでそのお嬢さんが大きくなられて、お父さんと自分たちの食べる料理をつくっている映像が出ておりました。

そういう意味で、自分が食べるものを自分でできる、つくれるという形は本当に大事なことだと思いますので、今ご指導いただきましたことをまたそれぞれ伝えていきたいと思っています。

(長沼委員長)

よろしく願いいたします。もうひとつ、これは少し違うのかもしれませんが、先日福祉センターで適応指導教室の先生方の研修会がありました。そこで聞かせていただいて、私も目からうろこだった話ですが、筋肉トレーニングをビデオとか何かでやっています。私はかがんだり、ひょこひょこ歩くっていうのはもう仕方がないことだと思っていましたが、やはりその筋肉トレーニングという、自分でストップウォッチを持ってトレーニングをしたりしていると、中学校でもちゃんと体がしっかりしているんです。私はみんながこういうふうになるんじゃないんだっていうこと、その先生もおっしゃっておられました。やっぱり、そういうことはどなたにもものすごく大事なことなんだなと思いました。訓練の中で自分でやっていくんです。朝、屈伸と、何かいろいろなことを。そうすると、中学3年になるととてもいい姿勢になっていて、すばらしいことだと

思いました。もう、つきっきりではなく、自分1人でという姿勢に、すごい感動を覚えました。その研究会は本当にありがたかったです。先生方もきっと、とても印象的だと思っています。

ほかにいかがでしょうか。

全員異議なく承認と決定

(4) その他

ア 嵐南学校給食共同調理場調理等業務委託について

大平教育総務課長が説明

(長沼委員長)

この件につきましてご質問、ご意見はいかがでしょうか。

(須佐委員)

お願いというか要望ですが、私は義理の妹が東京にいまして、その子どもが学校に通っているんですが、その小学校の給食が民間委託になったらおいしくなくなったと言っておりました。

このことを学校に言っても、決まったことだからという回答だったと聞いております。市で作っていたときはおいしかったそうです。それが民間委託になったらおいしくなくなったということが実際に起きた訳で、三条市ではそうしたことがないと思うのですが、例えば、業者ができないという事態になったらいつでも変えられるような条件、契約などにも注意を払っていただきたいと思います。せっかく、三条の給食は非常においしいといいますので、このようなことはないよう要望させていただきます。

(池浦教育部長)

今回は調理委託ということで、レシピとか、そういった食材の調達関係も全て従来どおりという形です。あくまでも調理する部分だけを委託して効率化をしていきたいと思います。ということで進めております。

委員ご指摘のところはどういう給食の委託形態かわからないところがありますが、子どもも細部にわたりまして、募集要項を策定しているところでございます。

(長沼委員長)

苦情があっても直らないというようなことがあるのでしょうか。委託した途端に苦情については受け付けないのでしょうか。

(池浦教育部長)

そのようなことはないようにしなくてはならないと思います。実施に当たっては私も教育委員会が指導させていただきます。

(長沼委員長)

わかりました。それなら安心できます。ほかはよろしいでしょうか。では承りました。

イ 小中一貫教育推進状況について（概要報告）

嘉代小中一貫教育推進室長が説明

(長沼委員長)

ただ今のご説明に、ご質問、ご意見はいかがでしょうか。

私は第2会場を見せていただいたのですが、とってもよかったと思います。会場を移らなくていいというのがよかったです。第2会場全部を見せていただいたのですが、本当に内容が良かったと思っています。

本当に先生方にも、皆様にも感謝いたします。

皆さんご覧になっていかがでしょうか。

(坂爪委員)

私は早く一体校ができるといいなという感想を持ちました。小学校1年と中学3年っていうのはかなり違うと思いますが、昔は兄弟が多くて、小さい子と大きい子がいつも生活していた。これがすごく大事なことだと思います。今は1人か2人ぐらい、3人という人多い方ですけども、やはりファミリーというのは人間が育つには大事なことだと思います。一体校を早くつくってほしいなという感想を持ちました。

(長沼委員)

渡辺委員、いかがでしょう。

(渡辺委員)

私は第2会場に参加させていただきました。今、委員長からもありましたけど、非常に各校が発表の工夫をしていたと思います。自分たちが取り組んでいる事柄、あるいは課題、今後の方針について非常にわかりやすく説明されていました。あそこまでやるには本当に各中学校区大変だったろうなど、先生方のご努力にも感謝したいと思います。合わせまして、やはり来年度の話が出ていましたが、来年度はもう本格実施されてるわけですから、どのような発表や研修をやったら良いのかというのは、やはりこれから良く検討していかなければならないと思いました。

(長沼委員)

須佐委員、いかがでしょう。

(須佐委員)

発表を見させていただいて感じたことは、小学校の先生と中学校の先生の交流とか、つき合いですとか、話が非常に活発にされていると思いました。どこの中学校区もですが、そうなることで、やはり子どもたちに良い影響が出てくると思います。その結果、中1ギャップも少なくなるかなという、そんな形で本当に先生方がお互い努力されているということを感じました。

(長沼委員)

ありがとうございました。以上で承りました。

ウ 次回教育委員会定例会の日程について

大平教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

日 時 平成24年9月28日(金) 午後1時30分

会 場 三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 平成 24 年 8 月 28 日 午前 11 時 15 分

三条市教育委員会会議規則第 38 条及び第 39 条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子